

養豚科の概要および取組内容の紹介

鹿児島県立農業大学校畜産学部 養豚科

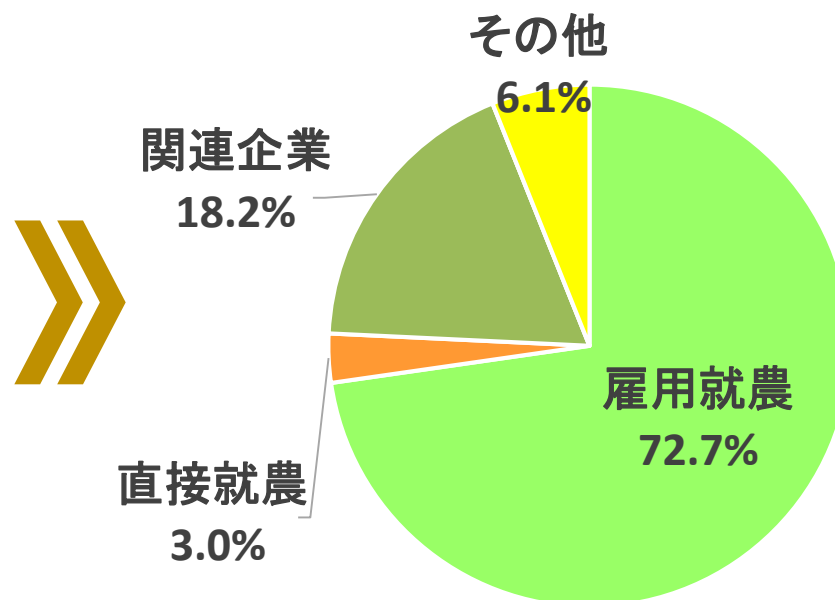
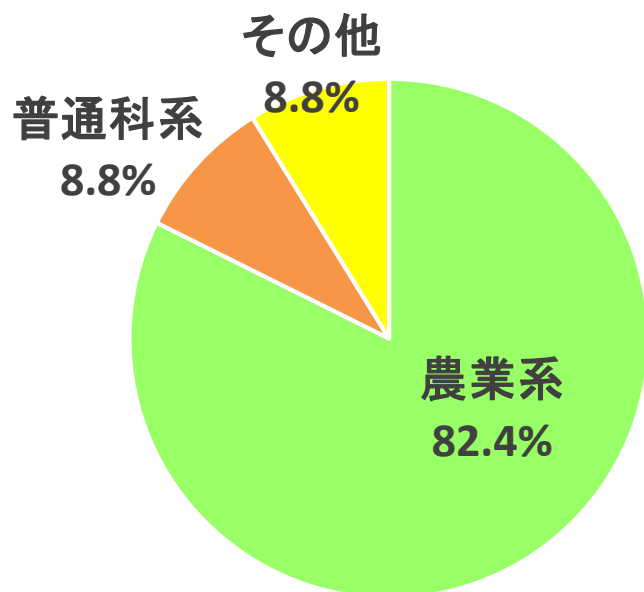


現在の在学状況

学年	定員	現員	備考
1年生 (47期)	10名	8名	男子5, 女子3
2年生 (46期)	10名	3名	男子1, 女子2
計	20名	11名	



出身校と進路(直近5か年)





肥育舎

繁殖分娩舎

種豚舎

現場教室・実習棟

汚水処理施設

放牧場

養豚施設配置図



雄豚房5部屋

母豚ストール10頭分

精液採取室1部屋



種豚舎外部

種豚舎内部
(母豚用)種豚舎内部
(種豚用)

精液採取室

2

養豚科施設の概要

～繁殖分娩豚舎 1棟～

分娩豚房（高床式）8部屋
母豚ストール 10頭分

子豚豚房（高床式）12部屋



分娩舎外部



母豚ストール



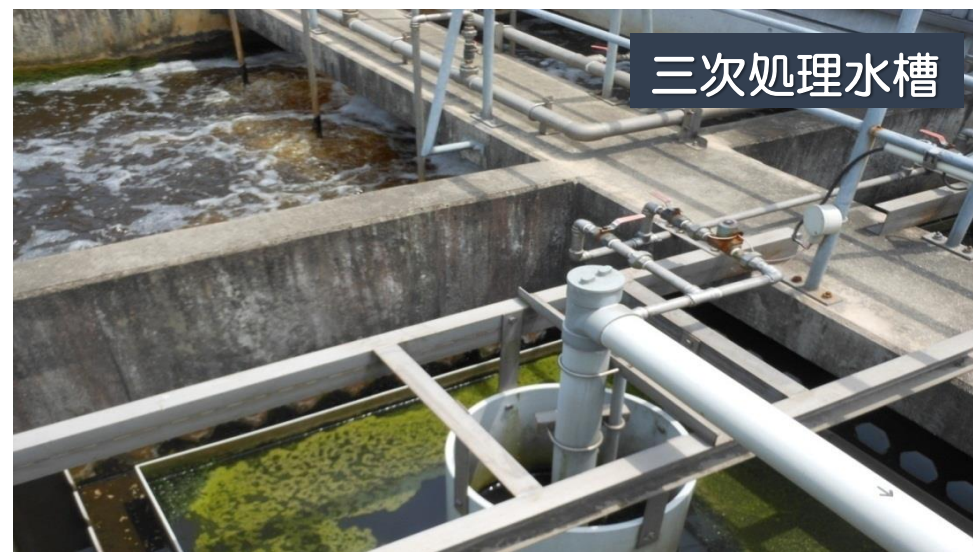
分娩豚房



子豚豚房

群飼豚房20部屋





飼養頭数 (R 6.3.1 現在)

	頭数	内訳
母豚	13頭(うち育成1頭)	LW:7頭(1) , B:6頭
種雄豚	4頭	D:2頭 , B:2頭
ほ乳子豚	40頭	
子豚	38頭	
肥育豚	86頭	
合計	181頭	

生産から加工まで一貫した教育の実施

(1年次)

- ・ かごしま黒豚及び3元大型種等の飼養管理技術を習得する。
- ・ 養豚経営に必要な飼料配合や生産技術を習得する。
- ・ 養豚施設の維持補修に係る溶接や配管等の技術を習得する。
- ・ 自給粗飼料生産や調製加工技術を習得する。
- ・ 6次産業化をテーマに豚肉の販売，加工技術を習得する。
- ・ アニマルウェルフェアやGAPに対応した豚の飼養管理技術を習得する。

(2年次)

- ・ 消毒やワクチンプログラム等の衛生管理技術を習得する。
- ・ 家畜糞尿処理の適切な処理技術の習得
- ・ 海外研修の実施
- ・ 県内の先進的養豚経営での40日間の農家留学研修
- ・ 家畜人工授精師資格の取得

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
養成1年次	● 入学式	● ● 就農相談会 ● 小型建機特別教育	● 農場引継	農場管理運営（1年間） 経営・研究プロジェクト								
		← 農業機械研修 →		● ● 校内体育大会 ● 経営プロジェクト発表会	● ● 玉掛け・小型移動式クレーン技能講習	● 九州地区親善体育大会		● 家畜解剖	● ● ● 校内プロジェクト発表会 ● 農大祭			● 春休み（農場当番）
養成2年次	農場管理運営			● ● 農場引継 ● 経営プロジェクト実績発表会	● 家畜商講習会	● ● 九州地区親善体育大会 ● 研究プロジェクト実績発表会	農家留学研修 40日		● ● 校内プロジェクト発表会 ● 農大祭	← 家畜人工授精講習会 →	● ● 海外研修 ● 退寮式	● 卒業式

エコーを用いた早期妊娠診断や人工授精技術を習得します。



放牧養豚を通じ、アニマルウェルフェア（動物福祉）について学びます。



食味調査や豚肉加工品の製造、校内販売を実践します。



経営プロジェクト

講義・研修等での学習を農場で実践し、飼養管理技術習得や農場運営の仕方、経営管理手法を学ぶ

農場全体の

1. 生理・生態観察
2. 管理作業記録
3. 技術成績調査
4. 収益性調査



研究プロジェクト

知識・技術をさらに深めるため、学生個々が課題を持ち、調査や試験を行い分析し、結果をとりまとめて発表する。

- 焼酎粕発酵液の添加給与による機能性向上の効果
- 分娩間隔の短縮に向けた適正な交配適期の把握と妊娠診断へのアプローチ
- 繁殖成績の向上を目指したAI方法の検討と精液の利用
- 免疫学的去勢剤投与によるアニマルウェルフェアに配慮した去勢方法
- 黒麴リキッドの飼料添加による母豚と子豚の成績改善
- 「かごしま黒豚」におけるサツマイモの効果的利用プロジェクト
- 「分娩誘起ホルモン剤投与」と「分娩前1回給餌」の同時処置による屋間分娩のコントロール

飼養管理技術・経営管理能力，課題解決能力の習得

本県の農業・農村を担う人材の育成



令和元年度 ニュージーランド
酪農複合牧場



令和元年度 ニュージーランド
チーズ工房



農家留学研修（受入農家との顔合わせ）

農家留学研修レポート 田代富彦様
畜産学部 農林科2年 伊丹 孝博様

1 研修の目的

- ・分枝牧場の地理的強み（地形・気候など）随乳牛種の随乳牛の管理実践。
- ・AI技術の活用および随乳牛の飼育実践。
- ・人工繁殖に関わること全般について。
- ・土地資源の活用や管理の仕方。
- ・畜舎などの施設実践。できるだけ拡大せしめない身体。

2 受入農家の概況

(1) 研修先の地理概況

大野平島の北側に位置し、島嶼部都市圏に接しており、県内でも有数の畜産地帯である。

(2) 大野畜産の概況

随乳島併存型の大野大野 有限会社 大野畜産
会員 大野 理一
役員 大野 英樹

面積 2,000 畝—買収済
繁殖農場は1つ、(中野農場)
肥育農場は9つ、(赤田農場・赤野農場・黒野農場・赤色農場)

農家留学研修（研修終了レポート）

(2) 畜産の概況

ア 中野農場
交配母牛
ストール母牛 6 棟 育成母牛 2 棟 (1 棟は随乳母牛) 放牧母牛 1 棟
分枝母牛
分枝ストール母牛 10 棟
随乳母牛
随乳母牛 5 棟 (1 棟は育成母牛) 放牧母牛 3 棟

イ 赤田農場
肥育母牛 11 棟 随乳母牛 2 棟
基本的には母牛の肥育農場。
10月21日の産乳頭数は29,594頭
(肥育母牛 2,272 頭 随乳母牛 1,221 頭)

3

教育内容と特徴

～取得可能な資格・講習等～

大型特殊自動車運転免許（農耕用）	アーク溶接特別教育
大型特殊自動車けん引免許（農耕用）	小型移動式クレーン
家畜人工授精師免許資格(豚)	玉掛け技能講習
家畜商免許	危険物取扱者（受験）
小型車両系建設機械運転特別教育	日本農業技術検定（受験）
フォークリフト運転技能講習	農業簿記検定（受験） 等



大型特殊免許試験



人工授精師資格

3

教育内容と特徴

～プロジェクト等の表彰・受賞（令和4年度）～

第33回ヤンマー学生懸賞論文・作文に応募し
「作文の部」で最高賞の金賞を受賞しました。



金賞：木暮千尋

タイトル：

私の心を変えた「大きな発見」
～異国の養豚から教えられたこと～

第33回ヤンマー学生論文

畜産学部入賞者との記念撮影

衛生的な環境で安心・安全な畜産物生産に取り組みます！



音波装置による妊娠鑑定



2年生から1年生への管理指導



JGAPチャレンジ認証審査の様子



畜産学部でのJGAP認証